

# 小山市

## 活動場所

### 渡良瀬遊水地 第2調節池

## 活動内容

小山市南西端に位置する渡良瀬遊水地は、面積約3,300haの国内最大の遊水地として首都圏の生命・財産を洪水から守っているとともに、本州以南最大の湿地として絶滅危惧種183種を含むたくさんの動植物が生息・生育する自然の宝庫となっており、平成24年7月3日に国際的に重要な湿地としてラムサール条約湿地に登録されました。

渡良瀬遊水地第2調節池では、国土交通省が掘削により湿地保全・再生を進めており、小山市は湿地再生掘削により整備される「浅い池」「深い池」等を活用して、自然観察・自然体験の場を提供する「エコミュージアム」として整備を図ってまいります。

そこで、小山市では「エコミュージアム」の実現に向け、渡良瀬遊水地の湿地環境及び湿地性希少植物の保全を図るため、関係機関・団体やボランティアの協力のもと、湿地の希少植物の生育に悪影響を及ぼすヤナギやセイトカアワダチソウの抜き取り作業を実施しています。



## 主な参加団体等

【主催・共催】小山市、野木町、小山市教育委員会、ラムサール条約登録湿地「渡良瀬遊水地」第2調節池及び周辺地域生物多様性保全協議会(ラムサール湿地ネットわたらせ、日本野鳥の会栃木、渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会、わたらせ未来基金、ふゆみずたんぼ実験田推進協議会、コウノトリ・トキの舞うふるさとおやまをめざす会)、小山市渡良瀬遊水地治水推進・ラムサール賢明な活用・周辺整備推進期成同盟会

【後援】国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所、栃木県、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団

【特別協力】株式会社伊藤園

【参加者】企業、個人等のボランティア

## 活動予定

年間を通して複数回実施  
(平成28年度5回実施予定)

活動団体 小山市・野木町

事務局 小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進課